

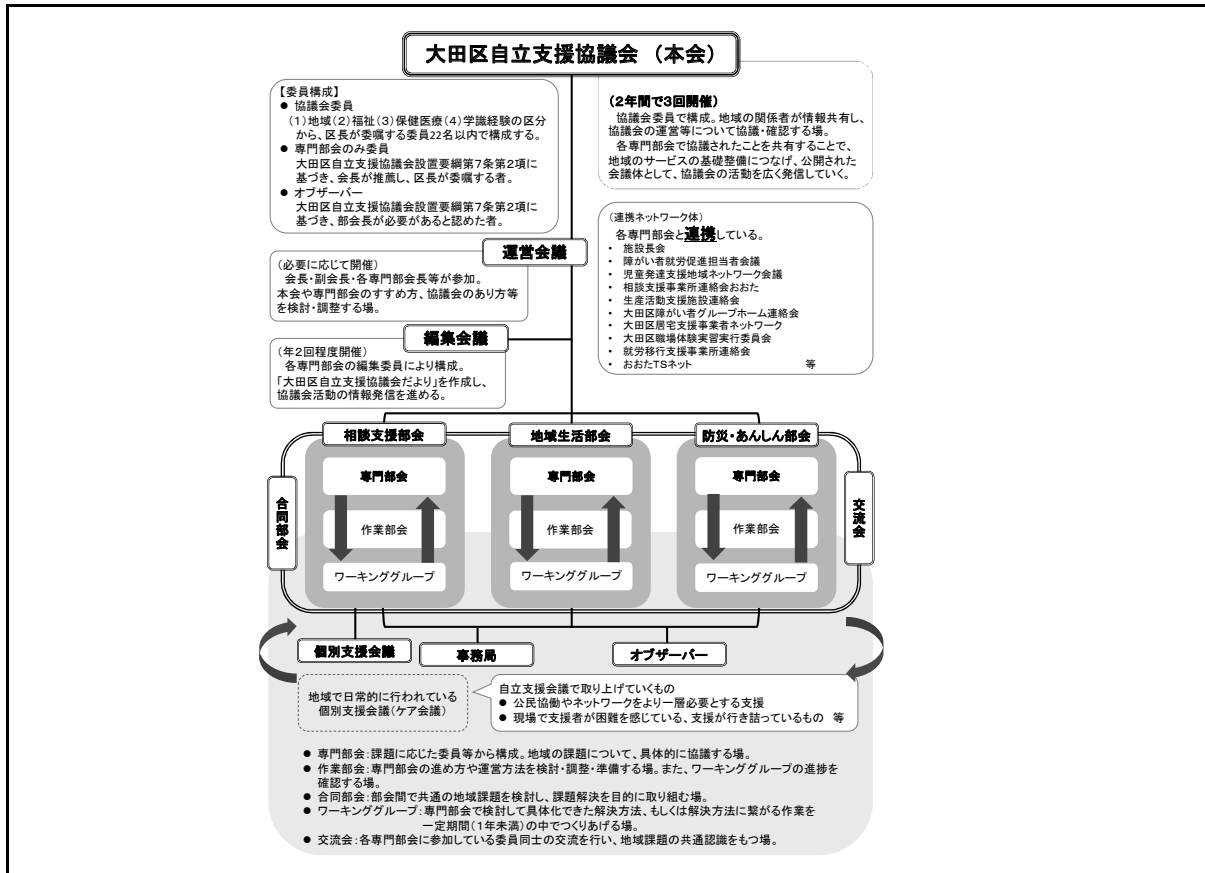
大田区

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 大田区自立支援協議会

(2) ホームページURL <https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/fukushi/shougai/kaigi/kyogikai/index.html>

(3) 組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	名川 勝	筑波大学人間系障害科学域	学識経験者	
2	副会長	山根 聖子	大田区手をつなぐ育成会	障害当事者・家族・関係団体	
3		蛭子 明子	大田区肢体不自由児者父母の会	障害当事者・家族・関係団体	
4		青山 明子	大田区重症心身障害児（者）を守る会	障害当事者・家族・関係団体	
5		福田 美和	NPO法人 大身連	障害当事者・家族・関係団体	
6		山内 京子	大田区視覚障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
7		一色 ふみ子	大田区聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
8		古怒田 幸子	大田区精神障害者家族連絡会	障害当事者・家族・関係団体	
9	副会長	神作 彩子	大田区立障がい者総合サポートセンター	相談支援事業者	
10		金子 正	社会福祉法人睦月会 Beステーション凜	障害福祉サービス等事業者	
11		山本 利寛	社会福祉法人プシケ大田 こうじや生活支援センター	相談支援事業者	
12		柴田 静	社会福祉法人東京コロニー 東京都大田福祉工場	障害福祉サービス等事業者	
13		伊藤 朋春	株式会社ナイスケア	障害福祉サービス等事業者	
14		小野 英次郎	特定非営利活動法人みんなの家	障害福祉サービス等事業者	
15		大場 貴弘	社会福祉法人大田幸陽会 障害者生活ホーム	障害福祉サービス等事業者	
16		志村 陽子	おおたTSネット	その他	
17		松浦 好美	東京都立城南特別支援学校PTA	教育関係機関	
18		蓮井 祥子	東京都立田園調布特別支援学校	教育関係機関	
19		宮嶋 祐紀子	東京都立矢口特別支援学校	教育関係機関	
20		清水 悠子	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会	社会福祉協議会	
21		増井 優	東京都立荏原病院	医療関係者	

(2) 委員構成

種 別	全体会・部会名			
	全体会	相談支援部会	地域生活部会	防災・あんしん部会
学識経験者	1			1
医療関係者	1	1	1	
保健所	0			
教育関係機関	3		3	
雇用関係機関	0			
企業	0			
障害当事者・家族・関係団体	7	2	4	7
身体・知的障害者相談員	0			
相談支援事業者	2	10	1	
障害福祉サービス等事業者	5	1	8	1
社会福祉協議会	1	1		
法曹関係者	0	1		
民生委員・児童委員	0			
地域住民	0			
行政職員(区市町村)	0			
行政職員(都)	0			
その他	1	1	1	3
計	21	17	18	12

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

大田区の相談支援体制の検証。特に第2層について検証。

⑤ 医療と福祉の連携に関すること。

「医療と(障がい)福祉の間にある課題」に着目。相談支援専門員へのアンケート実施。医療職のゲストスピーカーを招いての検討を実施。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

大田区の差別解消や合理的配慮の取組みを知るために、担当課を招いての意見交換を実施。また、カフェ形式での意見交換を実施。

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

会長・副会長・各専門部会長による運営会議を実施。各専門部会の活動を共有するために「交流会」を実施。

⑭ その他(ライフステージに関すること)

障がい別ではなく、成人期・高齢期における各障がいの共通課題を検討。

⑭ その他(防災に関すること)

ゲストスピーカーをお招きして、在宅避難、個別避難計画について意見交換。

(2) 地域自立支援協議会としての役割 (複数回答)

② 情報共有・情報発信

学識、当事者、医療、教育と福祉分野のみならず幅広い分野からの情報を共有し、課題解決につながられるようにしている。また、共有した情報については、各委員の推薦母体に持ち帰ってもらい発信している。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

課題に応じた検討メンバーを分野を超えて招集。顔の見える関係の構築につながっている。

⑤ 地域課題の整理

各専門部会で地域課題の抽出を行い、自立支援協議会で取り上げるべき課題を整理し議論へとつなげている。

⑥ 課題解決に向けての検討

学識、当事者、医療、教育と福祉分野のみならず幅広い分野からの情報を共有し、課題解決につながられるようにしている。

⑩ 権利擁護・虐待防止

防災・あんしん部会にて権利擁護について検討。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ(取り組んでいる)内容又は取り組めなかった理由等(複数回答)

① 相談支援の質及び量

大田区の相談支援体制について検証。特に第2層について検討。

③ 権利擁護・虐待防止

防災・あんしん部会にて権利擁護について検討。

⑥ 緊急・災害等対応

防災・あんしん部会にて防災について検討。部会長が大田区防災会議・避難行動要支援者対策連絡会議に参加し、意見を反映している。

⑫ ライフステージを通じた支援

障がい別ではなく、ライフステージに応じた共通の課題を抽出・検討。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）														有効な社会資源はない。	その他		
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関			ピアサポート	不動産事業者（※）
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
②精神科病院から退院したい。		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○			○		
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。		○	○	○				○	○	○								
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。		○	○	○				○	○	○								
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。		○	○	○				○	○	○								
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。		○	○	○				○	○	○								
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。							○					○						
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。		○	○							○						○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。		○								○								
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。		○	○					○										
⑪訪問診療や介護を利用したい。												○	○					
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。		○	○	○						○								
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。		○									○							
⑭その他																		
合計	0	11	9	7	2	2	3	7	8	6	3	3	3	3	0	3	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者